



地域とともに

教科書では、学べないことも。

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <https://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

大樹町の講座を紹介～①あつまれ！大樹っ子（たいきっず）

1月31日（土）に「あつまれ！大樹っ子！！」が本校調理室及び体育館で開催されました。これは大樹町教育委員会が主催する社会教育事業の一環で、参加対象は大樹小学校の子どもたちです。テーマを「食事と運動で寒さを吹き飛ばそう！」として、前半は本校家庭科担当による「恵方巻き作り」、後半は保健体育科担当による「キンボール」を楽しみました。また、本校クッキング部の生徒6名もアシスタントとして参加協力しました。

恵方巻作りでは、クッキング部の発案で、8種類の具材を用意し、好きな物を選んで作るスタイルにしました。高校生の指導のもと、楽しく安全に作業が進み、中には、高校生顔負けの腕前を持つ小学生もいました。みんなとても上手に巻いていました。

続いて、ニュースポーツ「キンボール」は、もちろんみんな初めての体験です。小学生にとっては自分の身長と変わらないほどの巨大なボールを、ヒット（打つ）して、レシーブ（落とさないようにキャッチする）するスポーツです。ルールの説明をよく聞き、さっそくプレイ開始。最初は、「オムニキン、みどり！」「オムニキン、ピンク！」と大きな声で叫ぶことをためらっていましたが、慣れてくるとゲームに夢中になり、みんな大きな声を発しながら、巨大ボールを追いかけ、全力疾走していました。

終わる頃には、いい汗かいてみんなニッコリ。「楽しかった～」「またやりたい！」と感想を述べてくれました。



②料理教室「レモンメレンゲパイづくり」

2月6日（金）に「大樹高校開放講座料理教室」が本校調理室で開催されました。これも町教委が主催する社会教育事業の一環で、参加対象は一般の方です。講師は本校家庭科担当が務めており、毎年人気の講座で、今回も8名の方が参加されました。

今回取り組んだのは「レモンメレンゲパイ」。参加者は講師の楽しいお話や説明を聴きながら、また、実演をじっくり見ながら、実際に作りました。約2時間半の楽しいひとときを過ごすことができました。

